

静岡市 麻機遊水地視察・勉強会ツアー 参加者募集

麻機遊水地（総面積約 206ha）は、静岡市中心市街地から北に約 5km の巴川中流域に位置しています。静岡市周辺では一番の野鳥の宝庫で、湿地には多種類の動植物が生息する独特の生態系が形成されており、環境省「日本の重要湿地 500」にも選定されています。現在、治水機能と公園機能を有する多目的遊水地としての整備が進められています。

2月22日（土）には、田辺信宏静岡市長や渡辺豊博専務理事などが登壇し、英国の湿原や釧路湿原での事例を学びながら、麻機遊水地の治水機能の確保と地域資源の活用を図るための持続可能な管理などを語り合う「麻機遊水地勉強会」（静岡市主催、グラウンドワーク三島共催）が開催されます。

今回、この自然の宝庫・麻機遊水地の勉強会への参加と現地視察を兼ねるバスツアーを開催します。多くのインストラクター・スタッフの皆様のご参加をお待ちしております。

日時	平成 26 年 2 月 22 日（土） 8:30～19:00 頃 雨天決行		
集合	8:30 グラウンドワーク（GW）三島事務局 ※バスで移動予定		
内容	麻機遊水地見学、「静岡市治水交流資料館」視察、「麻機遊水地勉強会」参加		
行程	8:30 GW 三島事務局発→ 9:40～10:10 麻機遊水地→10:40～11:10 静岡市治水交流資料館→11:40～12:20 昼食（静岡市内）→12:40 アイセル 21 着／13:00～16:30 麻機遊水地勉強会「地域資源を活用した新たな自律型都市を考える」（基調講演、話題提供、座談会 ※別添チラシ参照）→16:45 アイセル 21 発→19:00 頃 GW 三島事務局着 ※交通状況等により変更となる場合があります。		
参加費	無料（昼食は実費負担となります）		
定員	20 名（定員に達し次第締め切ります）		
申込み	2月20日（木）迄に、Eメール・FAX・電話にてお申込みください。		

【麻機遊水地（総面積約 206ha、第 1～5 工区）】

巴川中流域に位置する麻機遊水地周辺は、かつて「浅畑沼」とよばれる沼地でした。一度は田畑に転換されたものの、洪水などの災害の増加から、静岡県は麻機地区に遊水地を整備することを決め、昭和 50 年より、5つの工区に分けて工事が始まりました。

遊水地では、工事により田畑が掘り起こされ、土中に埋もれていた種子（シードバンク）から湿原性の植物などが蘇り、昆虫、野鳥、魚、両生類などの生物も戻りつつあります。平成 16 年までに、植物約 600 種、トンボ約 45 種、チョウ類約 40 種、野鳥約 200 種が確認されています。

■参加申込書

⇒ FAX : 055-973-0022

E-mail : info@gwmishima.jp

氏名			所属	
連絡先	住所	〒		
	Eメール		携帯電話	
	TEL		FAX	
通信欄				



特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島（担当：村上、スプリチャル）

TEL 055-983-0136 FAX 055-973-0022 Eメール info@gwmishima.jp

〒411-0857 静岡県三島市芝本町 7-11

URL http://www.gwmishima.jp/